

食品安全委員会評価技術企画ワーキンググループ（第28回）議事次第

1. 日時及び場所

令和5年3月6日（月）14：00～17：00

食品安全委員会 中会議室

2. 出席専門委員（敬称略、五十音順）

（1）出席専門委員（11名）

赤堀 有美	猪飼 宏	小坂 健	川村 孝
澤田 典絵	寒水 孝司	祖父江 友孝	竹内 昌平
西浦 博	松本 真理子	山田 隆志	

（2）出席専門参考人（1名）

広瀬 明彦

3. 議事

（1）ベンチマークドーズ法へのベイズ統計学に基づく手法の導入について

（2）その他

4. 配布資料

資料1－1 ベイズ推定を活用したBMD法を使用する際の考え方とその課題について（案）

資料1－2 新旧対照表（食品健康影響評価におけるベンチマークドーズ法の活用に関する指針）

資料1－3 食品健康影響評価におけるベンチマークドーズ法の活用に関する指針の一部改正案

参考資料1 Environmental Health Criteria 240 (EHC 240) PRINCIPLES AND METHODS FOR THE RISK ASSESSMENT OF CHEMICALS IN FOOD chapter5 Dose Response Assessment and Derivation of Health Based Guidance Values

参考資料2 Draft Guidance on the use of the Benchmark Dose approach in risk assessment (EFSA)

参考資料3 食品健康影響評価におけるベンチマークドーズ法の活用に関する指針〔動物試験で得られた用量反応データへの適用〕
（2019年10月食品安全委員会決定）

- 参考資料 4 令和 2 年度～令和 3 年度 食品健康影響評価技術研究「ベイズ推定を活用したベンチマークドーズ法の評価手法検討と国際動向の研究」報告書
- 参考資料 5 第25回評価技術企画ワーキンググループ資料（令和 2 年度～令和 3 年度 食品健康影響評価技術研究「ベイズ推定を活用したベンチマークドーズ法の評価手法検討と国際動向の研究」研究成果発表資料）
- 参考資料 6 第23回評価技術企画ワーキンググループ資料（評価技術企画WGにおける今期の進め方について）

以上